

※1枚ずつお取りください。

川上校区 第150号 公民館だより

発行 佐賀市立川上公民館 TEL(62)5775 FAX(62)5775
E-mail:kkawakami@city.saga.lg.jp 川上のアオバズク

令和6年(2024年)12月

佐賀市の人口 226,643人 川上校区の人口 5,736人 川上校区の世帯数 2,248世帯 【令和6年10月末現在】

川上校区公民館からのお知らせ 佐賀市のwebサイト「つながる川上」

まちづくり協議会で実施している活動、校区の行事、公民館講座など、生活に役立つ便利で楽しい情報を掲載しています。

「つながる川上」



公民館のご利用について

皆さんの生涯学習やサークル活動、地域コミュニティ活動の場として、どなたでも部屋のご利用ができます。
(※営利活動等は除く)



「公民館予約システム」
自宅からでも



公民館主催・共催講座募集のお知らせ



第5回 川上凧あげ祭りを開催します



川上の身近にある自然環境を活かした取組み、大空の新名所として、第5回凧あげ祭りを開催します。日本の伝統的な遊びである「凧あげ」を子どもから高齢者まで幅広い世代、親子、友人の絆を深めることを目的として開催します。当日は、連凧、大凧、バラモン凧など、数多くの凧をあげます。また、シシ汁、ぜんざいの無料振舞いのほか、焼き芋、大根、ポン菓子、みかんなどの無料配布も行います。但し数に限りがあります。家族連れで是非お出かけください。

日 時： 令和7年1月19日(日) 受付9時～10時
当日が荒天の場合は、1月26日(日)に順延
会 場： 嘉瀬川右岸河川敷 はなはなパーク(名護屋橋南)
参 加 費： 無 料 子どもたち対象に凧の無料貸出し(300個)
参加方法： 申込不要 どなたでも参加できます。
そ の 他： 川上小キッズダンスの披露

※手作り凧の参加を歓迎します。詳しくはチラシをご覧ください。
※手作り凧で競技への参加もできます。
※当日会場でお手伝いをしていただくボランティアの方の募集をします。
※問合せは川上凧あげ祭り実行委員会(川上校区公民館 Tel62-5775)



【川上凧あげ祭り実行委員会】

佐賀の鉄道の歴史と未来「日本の鉄道は佐賀から始まった」を開催

日本初の蒸気車雛型製作が佐賀で行われ、その後日本初の鉄道敷設計画と大隈重信侯の功績について詳しくお話ししていただきます。また、大正に入ると川上軌道(佐賀停車場～川上都渡城を軽便鉄道)、昭和に入り川上路面電車開通など、色々興味ある鉄道の始まりと未来の鉄道の話を聴くことができます。

日 時： 令和7年1月22日(水)10:00～11:30
場 所： 川上校区公民館
定 員： 50名(先着順) 参加費： 無料
申込締切： 1月17日(金)
講 師： さが鉄道研究会 会長 古賀 宏 様



昭和45年頃の佐賀駅



昔の車両の写真

【公民館主催講座】

12月の講座等の開催日程 ※詳しくは、11月号 公民館だよりをご覧ください。
12月13日(金) 18:00～19:30 直下型地震(能登半島地震)の怖さについて講演会
12月14日(土) 09:00～13:00 贅を尽くした「おせち・雑煮」お正月料理教室の開催
12月20日(金) 19:00～20:30 「市長、出勤!まちトーク」を川上校区公民館で開催
12月26日(木) 10:00～11:30 お家に飾ってお正月を「いけばなアレンジ」教室の開催

※詳細については、川上校区公民館(Tel 62-5775)に問い合わせください。

公民館主催・共催講座等の報告



子どもの権利と地域づくり「地域の役割と新しい期待」 について講演会を開催しました



民生委員児童委員・自治会長、まち協、学校関係者ほか一般住民など多くの方が聴講しました。講師は、子どもへの暴力防止・発達支援・子育て支援などをテーマに企業や地域を対象に活動されている、NPO法人にじいろグループの高松哲人氏です。子育て環境の変化、独りよがりな子育てに気づくこと、子どもは権利の主体者という認識を持ち、対話の大切さについて事例を用いて分かりやすくお話しされました。受講者からは「もっと早く聴きたかった」や「反抗期ではなく成長期として捉え、子どもと向き合うことが大切」といった声が聞かれました。また、前半の部終了時には川上小4年生が人権をテーマにした合唱を披露してくれました。まっすぐな歌声に会場から大きな拍手が送られていました。

【於：校区公民館 9月26日(木)参加者96名・川上小4年生合唱61名 公民館主催】



にじいろグループ高松氏による子どもの人権について講演の様子 川上小4年生の合唱「小さな世界・Believe・すてきな一歩」



「おはなし会がらがらどんのタヌキとキツネのおかえし合戦」 子育て応援事業第5回を開催しました



今回は、みんなの和保育園の子どもたちも来てくれました。タペストリー人形劇や歌に合わせた手遊びなどをして楽しい時間を過ごしました。あっという間の時間でしたが、人形の世界に引き込まれたような感覚で見入っていました。普段見ることがない人形劇に興味津々で怖がることもなく、前に出て手で触ったり、手を振ったりと何かを自分で確認する様子はとても愛らしく感じました。保護者の方からは、「子どもが夢中になれて良かった。いい時間でした」と大変好評でした。

【於：校区公民館 10月10日(木)参加者子ども14人、大人5人 公民館・まち協共催】



子どもたちは大型絵本での読み聞かせやタペストリー人形劇などで夢の中のような楽しい時間を過ごしました

「秋冬の野菜作りと収穫」を楽しむ家庭菜園で植え付けを行いました

夏野菜収穫後にまち協(農業部会)で、秋冬野菜の植え付準備(土作り)を事前にして頂きました。

第2弾の秋冬野菜作りには、教室の参加者、まち協、自治会女性部で白菜、チンゲン菜の苗植えと大根、人参、ホウレンソウの種まきをしました。また、今回も一人ひとりが好きな野菜を育てる場所を区画内に設けました。農業部会長の金丸さんから、野菜を害虫から守り、除草をこまめにするなど、個々人の畑管理で野菜の育ち方に差がでてくることをお話しされました。収穫が楽しみです。

【10月14日(日)教室参加者12区画12名 サポート10名 総勢22名 公民館・まち協共催】



野菜作り参加者は、農業部会員指導のもと秋冬野菜の植え付けと種まきを丁寧に行いました

津軽三味線&ギター演奏を開催しました

津軽三味線・ギター奏者の清水英龍（西博久）さんの迫力ある三味線の響きと心が落ち着くやさしい音色のギターの魅力を楽しみました。津軽三味線について、その始まりや発展の歴史、三味線のしくみや素材についての話を交えながら「秋田荷方節」「津軽あいや節」「津軽じょんから節」など5曲を披露していただきました。参加者の中には目を閉じて聴き入る人や、演奏技術に見入る人など思い思いに音楽を楽しんでいる様子でした。また、休憩を挟んだ後半は、ギター演奏で懐かしい唱歌や歌謡曲「ふるさと」「四季の歌」「高校三年生」「上を向いて歩こう」など歌詞カード手に曲に合わせ口ずさみ楽しい時間を過ごしました。【於：校区公民館 10月24日(木)参加者75名 公民館・校区社協共催】



前半は三味線の迫力ある響きと繊細な音色で皆さんを魅了

後半はギター演奏で唱歌や歌謡曲を皆で口ずさみました



第17回 佐賀市大和町少年の主張大会が開催されました



令和6年10月26日(土)春日公民館で大和町少年の主張大会を開催しました。

大和町内の小学生8人、中学生4人のそれぞれが自分の想い(テーマ)を発表してくれました。川上小
学校からは、代表の6年加茂蒼佑(そうすけ)さん「得意、不得意について考える」と池田唯華(ゆいか)さん「いじめのない未来に向けて」が発表されました。

最優秀賞に松梅校中学部1年の内堀千鶴(ちづる)さん「わがままじゃない」、優秀賞に春日北小学校
6年渡辺暖(はる)さん「選挙活動を通して私が感じたこと」が輝かれました。

最優秀賞の内堀さんは、12月8日(日)にメートプラザ佐賀で開催される「第38回佐賀市少年の
主張大会」に大和町代表として出場されます。

【主催：青少年育成大和町民会議 共催：大和町各公民館(春日、春日北、川上、松梅)】



主催者挨拶 野田正博会長



加茂蒼佑さんと池田唯華さん(川上小6年)



全員で写真に納まりました

今が旬・川上の地域ニュース



自治会女性部佐賀広域消防局「防災学習広場」で体験



地震や水害の時にどうすれば良いのか、防災を学ぼうということで「防災学習広場」に行ってきました。地震体験コーナーでは、臨場感のあるシミュレーターを使って震度3～震度7までの揺れを体験しました。風水害の体験コーナーでは、ボールを泥水に見立てて豪雨などで冠水した時の歩行、急に深くなり踏ん張りがきかなくなるなどの体験をしました。長靴は水が入って歩けなくなるので、スニーカーなど歩きやすい靴での避難。また、避難場所とそこまでの道のりを事前にチェックしておくことが大事であることを改めて気付かされました。防災という視点から再度見つめ直すことで、地域に潜む災害リスクを再認識した防災学習体験でした。【9月19日(木)参加者9名 女性部主催】



ボールを泥水に見立てて歩行体験



地震体験コーナーでの説明と順番待ち



最後に記念写真に納まりました



川上サマーフェスタが開催されました



川上サマーフェスタに川上小児童が「ヤマメのつかみ取り」や「水鉄砲大会」を楽しみました。ヤマメを中々捕まえることができずにずぶ濡れになった子ども、捕まえたヤマメを得意げに持ち上げる姿に周りから驚きと歓声が上がっていました。また、ヤマメは後で塩焼きにして皆で美味しくいただきました。水鉄砲大会ではトーナメント方式で、6～7人ずつのチームに分かれて対抗戦をしました。相手の的をめがけて攻撃、仲間のピンチをチームワークで助ける場面も見られました。関係者約40名が手分けして、それぞれの持ち場を担当し運営にあたっていました。子どもの笑顔に元気をもらいながら大人のみなさんも楽しんでいる様子があちこちで見られました。【於：川上小学校 9月15日(日) 小学生参加96名 スタッフ含め総勢136名 PTA、まち協、よかやっこ大和主催 協力：川上小学校】



ヤマメの掴み取りに濡れながらも夢中になりました



トーナメント方式の水鉄砲大会にも仲間同士で頑張りました



「完全燃焼 一生懸命に 勝っても負けても 笑顔の」川上小大運動会を開催

10月19日(土)に予定されていた運動会は、荒天により、20日(日)に順延となりました。

澄み渡った秋空の下、この日のために練習した成果を如何なく発揮する子どもたちの姿がとても印象的でした。全学年による赤組、白組のエール交換に始まり、全17種目の最後の赤白対抗リレーでは、自信に満ちた圧巻の走りを見せてくれました。また、子どもたちの最後まであきらめず元気に頑張る姿に先生方、保護者の方から大きな声援があがっていました。5、6年生を中心に子どもたちの自主性を尊重した川上小学校ならではの運動会でした。6年生にとっては、小学校最後の最高の思い出になったことと思います。【取材日：10月20日(日) 児童数344人 於：川上小グラウンド】



6年生による誓いの言葉



ダンシング玉入れだヨ!



地域の方との記念撮影タイム



走れ10000mm走



川上最強!!



全児童による紅白応援合戦



川上っ子タイフーン



川上ソーラン

SAGA2024国民スポーツ大会総合開会式にFeliceとC2が出演

川上公民館で活動するキッズダンスサークル Felice (川上小) と C2 (大和中) が国民スポーツ大会 SAGA2024 総合開会式に出演しました。この日に向けて練習を重ねてきたメンバーにとってこの舞台は一生の思い出になったことでしょう。【取材日：10月5日(土) SAGA サンライズパーク 撮影：於保智広】



出演者と観客が見守るなか正々堂々と見事なパフォーマンスを披露してくれました(川上最高!!)